

# 八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、  
何事にも自ら考え行動できる児童の育成と(小学校)

令和2年10月27日発行 文責 校長 小嶋真二

## 「八幡小祭り」のお知らせ

- 日時 11月14日(土) 9:00~11:00
- 場所 八幡小体育館
- 内容 学習発表(音読・合唱・劇等)
- お願い 検温・マスク着用でお越しください  
密集を避けるため観覧席は200席  
しか準備をしません。了解下さい。  
感染防止のため、極力、スリッパは  
ご持参ください。

## 稲刈り：5年

10月15日、5年生が手作業での稲刈りを体験しました。ほとんどの子どもが、手作業での稲刈りが初めての経験なので、河野さんから鎌の使い方や作業手順等を教えていただきました。

始めはぎこちない様子が見られましたが、時間が経つにつれ、鎌を上手に使用して刈り取る姿が目立ってきました。

八幡幼稚園の子どもたちの声援を受けながら、1時間半ほど稲刈りに取り組みました。また、途中からコンバインでの脱穀も経験しました。

- ・稲刈り作業の大変さがわかりました。
- ・刈った後に、稲をそろえて置かなければいけないことがわかりました。

等の感想が聞かれました。

収穫した米を使った活動を、後日、行う予定です。



## 中学校教員乗り入れ授業：6年

10月20日、彦陽中学校の理科担当の河内先生が、6年生の理科の授業に参加しました。

学習内容は、リトマス試験紙を使って、5種類の水溶液の性質を調べるものでした。実験を通して、

「塩酸」「食塩水」「アンモニア水」「炭酸」「石灰水」が、それぞれ「酸性」「中性」「アルカリ性」のどの性質であるかを見分けることができました。



中学校の先生の専門的な知識や指導により、より深い学びができたと感じました。

## エコパーク体感事業：5年

10月19日、佐伯市が企画運営する「エコパーク体感事業」に5年生が参加しました。この事業は、「『祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク』として世界が認めた地元地域の魅力や自然の豊かさを体験する」を、ねらいの一つとしています。

当日朝、バスに乗って宇目に行き、藤河内溪谷での自然散策やトレッキングを体験しました。約1時間半でしたが、大自然を満喫できました。

また、昼食では火おこし体験をするなど、楽しい活動にも挑戦できました。

コロナの影響がなく、夏に経験できていれば、より楽しかったかなと思いました。



## 体育専科教員の指導：1・2年

10月22日、体育専科教員の先生が来校して、1・2年の体育を指導しました。学習内容は、跳び箱など様々な器具を使った運動遊びでした。

器具を使って意図的に日頃しない体の動きを楽しく取り組ませていました。

時々、手足をうまく動かせない子もいましたが、あきらめることなく、何度も挑戦する姿が見られました。

コロナ禍の中、体を動かす大切さを感じました。



## 防災学習：4年

10月23日、八幡・西上浦地区の7名の防災士さんをお招きして、4年生が防災学習を行いました。内容は、「西幡地区の震災の歴史」「震災の歴史の紙芝居読み聞かせ」「簡易担架・三角巾の応急措置・ロープワーク実習」「汚水ろ過実験」でした。

地震・津波の恐ろしさを再確認するとともに、災害時にどう行動したらよいかを学ぶことができました。

地域の防災士の皆様から直接指導を受けることで、よりわかりやすかったと思います。

※震災の歴史は、彦陽中生徒5名が参加しました。

